

敬虔な上座部仏教国タイの仏教寺院、仏教遺跡、多民族文化見聞 8日間

東南アジアの中心的な国の一つであるタイも敬虔な上座部仏教国として知られ、全土にわたって仏教文化が根付いています。少数民族などの多様な文化が残るチェンライ、北部最大都市のチェンマイ、広大な範囲にわたって仏教遺跡があるスコタイ、東南アジア最大級の都市バンコクなど見どころが豊富で、じっくりとタイの仏教文化を堪能頂けます。

1	各地空港 ⇒ バンコク ⇒ チェンライ 空路、バンコクを経由してチェンライへ 【チェンライ泊】
2	チェンライ チェンライ郊外見学 (ミャンマーとの国境にあるメーサイ、ミャンマー領タチレク、ミャンマー、ラオス、タイの国境が接するゴールデンライアングルにメコン河クルーズ、ラオスとの国境の町チェンセン、ラオス領ドンサー首長のパドゥン族の村、アカ族の村) チェンライのナイトマーケット見学 【チェンライ泊】
3	チェンライ → チェンマイ チェンライ市内及び郊外の仏教寺院見学 (ワット・プラシン、ワット・プラケオ、ワット・ロンケンなど) チェンマイへ 民族舞踊鑑賞とナイトマーケット見学 【チェンマイ泊】
4	チェンマイ チェンマイ市内の仏教寺院を見学 (ドイステープ、ワット・ロック・モーリー、ワット・パンタオなど) チェンマイ郊外見学 (蘭園 エレファントキャンプにてショー鑑賞と象乗り体験) 【チェンマイ泊】
5	チェンマイ → ピサヌローク ピサヌロークへ タイ最高の仏像があるワットヤイ見学 ナイトマーケット見学 【ピサヌローク泊】
6	ピサヌローク → スコタイ → ピサヌローク スコタイへ スコタイ市内見学 (仏教遺跡や寺院が点在するシーサッチャナーライ歴史公園とスコタイ史跡公園) ピサヌロークへ 【ピサヌローク泊】
7	ピサヌローク ⇒ バンコク ⇒ 空路、バンコクへ バンコク市内見学 (涅槃寺、暁の寺、ワット・パクナム、エメラルド寺院など) 空路、帰国の途へ 【機中泊】
8	各地空港 入国手続きと税関

チェンライ

ミャンマー、ラオスと国境を接するタイ最北の地で隣接するチェンマイなどと共に、現在も「ランナー文化」と称されるタイ北部独自の文化・伝統が色濃く残り、メコン川のほとりにあるチェンセンには、ランナー王朝時代の遺跡群が、チェンライ市内には美しい寺院や文化施設が数多くあります。



首長のパドゥン族



ワット・ロンケン

チェンマイ

1296年にランナー王朝初代メンライ王により新しい首都として建設されて以来、この地域の中心として、モン族やタイヤイ族、ビルマ族などさまざまな民族が交流するなか、建築や仏像の様式、言葉や料理、工芸の分野などで「ランナー文化」と称されるタイ北部独自の文化・伝統が育まれてきました。



ワット・ロック・モーリー



エレファントキャンプ

スコタイ

1238年ここにタイ族による最初の王朝が開かれ、仏教の普及にも尽力して多くの寺院を建造されました。当時の栄華を偲ばせる荘厳で美しい遺跡群(シーサッチャナーライ歴史公園、スコタイ史跡公園)は、東南アジアで最も価値のある仏教遺跡のひとつとして知られています。



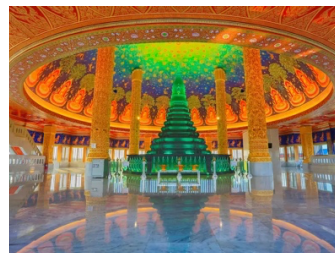
シーサッチャナーライ歴史公園



スコタイ史跡公園

バンコク

華やかな大都会の賑わいと、厳かな仏教文化が息つき、古今の歴史と文化が見事に調和した都市、バンコク。1782年、ラーマ1世によってこの地へ遷都されて以来、タイの政治・経済・教育・文化の中心であり続け、近年ではさらに「東南アジアのハブ」と称される先進的な国際都市へと成長を遂げました。



ワット・パクナム



涅槃寺



ナイトマーケット(チェンマイ)



タイ料理(イメージ)